

余市町立大川小学校



沿革

余市町立大川小学校は、明治16年9月、沢町学校から独立し「大川学校」として創立されました。その後、明治24年には現在の大川4丁目にあたる場所へ移転し、明治27年に「大川尋常小学校」、明治29年には「大川尋常高等小学校」へと校名を改称しました。

大正11年には大川9丁目に校舎を移転し、昭和16年「大川国民学校」となりました。

昭和20年には児童数が1,455名と最多を記録しています。昭和22年、「余市町立大川小学校」と改称され、昭和48年には新校舎が現在地に完成し、同年開校90周年記念式典が行われました。

平成28年(2016年)には栄小学校との統合が実施され、新たな一歩を踏み出し、令和5年(2023年)には、開校140周年記念式典が挙行されました。この年には、子供の読書活動において文部科学大臣表彰を受けています。

校章

大川の二字を雪に重ねて、その中央に学(がく)の字を置き、清純潔白な強い子の意志と自主的な生活態度を表しています。
(大正13年3月制定)



教育目標

よい子 強い子

- ◎かながえる子 ◎思いやりのある子
- ◎さいごまでやりぬく子 ◎たくましい子

令和8年度 重点目標

- ・自分の思いを語り、相手の考えを認め、自己調整しながら主体的に学ぶ子どもの育成
- ・『心・環境・関係』を整え、自ら考えて行動する子どもの育成

児童数 (R8.4.1 現在)

1年	28名
2年	26名
3年	36名
4年	31名
5年	21名
6年	37名
たんぼぼ・ひまわり	9名
計	188名

大川小学校 校歌

作詞 斎藤七郎治
作曲 根上 義雄

一 千歳の流れ 大川の
岸には畑の 幸みのり
注ぐ茂入は 海の幸
心豊かに 学びます

二 心は潔く 身は強く
鍛える雪の 校章に
紫匂う わが校旗
高く仰いで 努めます

三 力漲る 日本を
創る大事な 私達
揃って良い子 強い子に
みんな誓って 育ちます

所在地

046-0004 余市郡余市町大川町10丁目1番地

TEL:0135-22-3887 / FAX:0135-22-7149